

お元気ですか



笠木かおる旭川市議会議員

かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号
TEL.FAX.0166-32-4863
Kasagi@eolas-net.ne.jp



みなさま、お元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。
「かおる通信」14号をお届けします。
今号は、第1回定例市議会での私の議会活動を中心に編集いたしました。

平成13年度旭川市予算

総額は3,100億3,951万4千円

市民一人あたり851,210円でまちづくりが進められます

平成13年度の旭川市予算を審議する第1回定例市議会は2月22日から3月26日までの33日間の会期で開かれました。

この結果、一般会計が1,754億6,000万円、特別会計が1,345億7,951万4千円、総額で3,100億3,951万4千円の旭川市予算が決まりました。前年度当初予算との比較では総額で0.1%の減です。

特徴的な政策予算では、

- △彫刻家・砂澤ビッキさんの展示会の開催
- ◆青少年科学館新設の基本設計着手
- ◇旭山動物園のホッキョクグマ舎、オランウータンの空中散歩施設の整備
- ♥乳幼児外来医療費の一部助成を5才児まで拡大
- ◇一時的保育の拡大や留守家庭児童会の時間延長
- ★市民参加条例や男女共同参画条例の制定
- ▽生活困窮者への介護保険料の減免
- ▲一人暮らし高齢者への配食サービス事業
- ◇障害者福祉センターの建設
- ◆市立旭川病院の歯科口腔外科の開設
- 学校の机・椅子に地元家具を導入
- ◆72ホールの本格的な市営パークゴルフ場の整備
- ◇第2運動公園（東光）の用地取得
- ▼信用保証料補給制度の新設など中小企業振興資金融資制度の充実
- ♀土地改良償還金軽減のための助成
- ◆市内観光バスの新たな運行
- ♪江丹別ゴミ最終処分場周辺の環境影響調査
- ☞事業系ゴミの減量化・資源化の取り組み
- ✦大雪山の世界遺産登録に向けた取り組みなどが盛り込まれました。



一方、旭川市の借金（地方債残高）は、1,819億9,650万円で、市民一人あたり約50万円の借金となります。厳しい財政状況ですが、無駄をはぶき、より市民の納得いく予算執行が求められています。



そのためにも、外部評価の導入による本格的な行政評価システムを本年度に実施する予定で、限られた財源の有効活用と、効果的な市政執行が大切です。

以下、今議会で取り上げた私の議会質問内容を報告させていただきます。

「21世紀の森」を大雪山の入り口に

（笠木質問）「21世紀の森」の道路整備や温泉施設整備が必要ではないか。



また、「21世紀の森」から直接、大雪山国立公園に入ることでできる登山ルートを整備できないか。

【解説】

大雪山を世界遺産に登録しようという旭川市も力を入れ始めました。

21世紀の森から大雪山国立公園に直接入る登山道構想は夢があります。

また、温泉も宿泊施設をもった規模に拡張していけないかと主張しています。

障害者福祉施設はほのぼのとした運営を

（笠木質問）障害者福祉センターは最大限、障害をもった方々の意向を反映した運営にすべき。



清掃業務や喫茶店業務は、障害者の方々に雇用の光をあたるべきではないか。

【解説】

関係者の悲願であった（仮称）障害者福祉センターの建設が始まり、平成14年6月オープン予定です。

身体にハンデをお持ちの方々が気楽に足を運べる、ほのぼのとした運営が求めています。

新たな処分場には生ごみを埋め立てない方針を

（笠木質問）生ごみの減量化・堆肥化の進捗状況はどうなっているか。



また、江丹別地区の飲料水対策はどう考えているか。産業廃棄物の再資源化率をどう上げようとしているか。

【解説】

本年度、サンロク街の生ごみ対策や小中学校給食から生ごみの資源化などがすすみます。江丹別最終処分場に生ごみを埋め立てないためには、事業系ごみの分別収集がなによりも大切だと訴えています。

江丹別地区住民の飲料水対策は長年の課題でしたが本年度、本格的な調査を行ない、給水の方法を考えることになりました。

江丹別最終処分場へ埋め立てられているごみは年間、約25万トンですが、その半分以上は産業廃棄物です。特に建築廃材が多数を占めており、そのリサイクル化がすすめば、埋立て量を大きく減らすことが可能であると主張しています。

より便利な市民カードの発行を

（笠木質問）どの窓口でも使用できる便利な市民カードを発行する考えはないか。

【解説】

住民基本台帳法が改正され平成15年から住民基本台帳カードの発行が市町村に義務づけられました。

市役所の端末を整備するなどして、このカードを有効に活用すれば、市役所の市民窓口や病院、図書館など全てで利用することが可能ではないかと質問しています。また、身分証明書としても使用できます。

住民投票制度の位置づけは

(笠木質問) なぜ、菅原市政は住民投票制度の導入をめざしているのかお答えいただきたい。

【解説】

私も幾度となく議会で質問してきた市民参加条例が本年度、制定されることとなります。

住民意志が二分される重要な案件を、市民が直接投票して住民意志を決める住民投票制度も盛り込む予定です。

市民参加は菅原市政の根幹をなす政策で、市民が誇りのもてる条例づくりに私がかんばります。



PCB 保育所は大丈夫？

(笠木質問) 保育所におけるPCB使用の電気器具の実態把握はどうなっているか。

【解説】

PCBとはポリ塩化ビフェニルの略で、生物に蓄積しやすく慢性毒性がある物質で昭和49年に製造中止になっています。

保育所においては現在まで89台みつきり、随時取り替えています。また、無認可保育所の実態の調査も急ぐべきと市に求めています。

「健康日本21旭川計画」は、より現実的な計画を

(笠木質問) 「健康日本21」の旭川計画は、どのような地方計画を予定しているか。

【解説】

社会全体で個人の健康づくりを支えていくため、旭川市の健康づくり運動の計画策定に入ることになりました。

計画は市民参加形式で創るべきと求めました。2010年までの間、旭川市独自の健康づくり運動がすすめられることとなります。



介護保険料の減免措置について

(笠木質問) 生活困窮者の介護保険料の減免措置制度が導入されるが、具体的にどういう方が対象になるか。

【解説】



旭川市独自の介護保険料減免措置制度が今年度から導入されることになりました。介護保険制度が導入されて以降、生活弱者の保険料軽減について何度となく質問を繰り返し、市に強く働きかけてきただけに一定の満足感があります。

対象者は、生活保護基準額(例*70才老人一人世帯では年間148万)以下で生活している方ですが、資産評価もあります。減免額は第1段階(基準額の半額)まで軽減されます。

引き続き、対象者の拡大にがんばります。

以上、第1回定例会市議会での私の質問要旨です。

共栄小学校増築の予算がつきました

今年度の予算で市立共栄小学校(豊岡2条10丁目)の増築基本設計費1千万円がつきました。



共栄小は現在、コンピュータ室、図書室、視聴覚室、生徒指導相談室等がなく、十分な学習環境とはいええない状況にありました。

千代田市民委員会の森田武会長や共栄小父母と先生の会の森谷幸治会長、共栄小の本田雅栄校長などと旭川市に働きかけてきただけに、ホッとしています。

14年には工事が着工される予定です。

また、母校の旭川小学校の暖房設備改修や旭川中学校のガス管改修などにも予算がつきました。

瑞穂分館に街灯がつきました

本年度の予算編成にあたり自分なりに、市道の改修や消防分団詰所の改築、土地改良事業の農家負担の軽減などに頑張ってきたつもりでいます。

そうしたなかで嬉しかった一つに、瑞穂(東旭川)公民館前に街灯がついたことがあります。

わずかな予算ですが、地域の人々からとても喜んでもらい、ありがたく思いました。



32年ぶりにボーリングに挑戦しました

3月25日、スガイビルで、全通旭川中央郵便局支部(菅野賢二支部長)のボーリング大会があり、小学生の時に2~3度して以来、久しぶりに楽しみました。

ちなみに、1ゲーム目はスペアが1回しかとれずスコアは、なんと85、2ゲーム目は110で、少々上達しました。



民主党あさひかわ副代表に選出されました

2月25日、ニュー北海ホテルで民主党北海道第6区総支部(佐々木秀典代表)の定期大会があり、政策調査委員長兼務の副代表に選出されました。

市民の声や意見を政策に反映するためがんばります。



小川勝也参議院議員にご支援を

今年は参議院議員選挙の年です。

7月29日投票予定ですが、2期目をめざす小川勝也参議院議員を応援しています。

小川勝也さんは昭和38年、和寒町で鉄工場の息子として生まれた方で、現在37才。将来に大きな期待がかかっている政治家です。若い力で今、全道を東奔西走中です。

「かおる通信」は手配りで配布しています。

隣近所、何枚でも構いません。

ご協力いただける方は下記にご連絡くだされば幸いです。

笠木かおる市政相談室

住所 旭川市豊岡4条9丁目1番2号

電話 32-4863番



たゆまぬ努力、全力で働きます。